

# 2023年3月期第2四半期決算についてのご説明

---

株式会社 東京エネシス

代表取締役社長 眞島 俊昭

2022年10月31日

# 連結経営成績（2023年3月期 第2四半期）

【売上高・利益】

単位：百万円

	2022年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期	増減比率
売上高	28,281	37,771	+33.6%
営業利益	177	1,410	+696.7%
経常利益	216	1,451	+569.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	99	886	+792.9%

※2022年3月期第3四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2022年3月期第2四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映

1株当たり四半期純利益：25円90銭（増減額+23円）

第2四半期決算での「増収・増益」は2020年3月期以来、3期ぶり

# 連結財政状態

## 【貸借対照表】

単位：百万円

資産の部	2022年3月末	2023年3月期 第2四半期	増減比率
流動資産	59,614	57,751	▲3.1%
固定資産	43,367	45,430	+4.8%
有形固定資産	25,945	28,033	+8.0%
無形固定資産	3,464	3,225	▲6.9%
投資その他の資産	13,957	14,171	+1.5%
資産合計	102,982	103,182	+0.2%
負債・純資産の部	2022年3月末	2023年3月期 第2四半期	増減比率
流動負債	27,218	26,550	▲2.5%
固定負債	11,291	11,377	+0.8%
負債合計	38,510	37,927	▲1.5%
株主資本合計	63,016	63,406	+0.6%
純資産合計	64,472	65,254	+1.2%
負債・純資産合計	102,982	103,182	+0.2%

# 連結財政状態

## 【自己資本比率】

	2022年3月期	2023年3月期 第2四半期	増減
自己資本比率	62.8%	63.5%	+0.7%

# 配当の状況

## 【配当の状況】

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2023年3月期	—	20.00			
2023年3月期（予想）			—	15.00	35.00

2023年3月期 第2四半期期末配当金の内訳  
普通配当15円00銭 記念配当5円00銭

# 連結業績予想（2023年3月期）

## 【連結業績予想】

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
80,000	3,200	3,300	2,100	61.34

## 2021年度中期経営計画（2021年度～2023年度） 最重点課題

### 「基盤事業の強靱化と新事業領域の更なる拡大による企業価値の向上」

#### 〔重点目標〕

- I. 設備工事を主体とした基盤事業の強靱化
- II. 新事業領域の更なる拡大と収益力向上
- III. 新たな環境価値創造へ寄与する技術力・競争力強化
- IV. グループ組織力の最大化
- V. 「キュードの価値観」を基盤とした企業風土の再構築
- VI. 福島復興への継続的貢献

## 経営成績等の概況②

### 【売上高・利益】

単位：百万円

	2022年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期	増減比率
売上高	28,281	37,771	+33.6%
営業利益	177	1,410	+696.7%
経常利益	216	1,451	+569.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	99	886	+792.9%

※2022年3月期第3四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2022年3月期第2四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映

#### 【売上高】

- 電力需給安定確保に向けた休止火力の再稼働対応を含む火力発電設備の保守工事や大型建設工事の増加
- 公営水力のリニューアル工事の進捗
- 都市再開発事業における受変電設備設置工事の進捗

#### 【利益】

- 売上高の大幅増加



# 経営成績等の概況③

## 【受注高・手持工事高】

単位：百万円

	2022年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期	増減比率
受注高	49,812	25,346	▲49.1%
手持工事高	105,377	115,898	+10.0%

### 【受注高】

- 火力発電所の大型建設工事や保守工事の減少
- 福島第一原子力発電所の廃止措置関連業務の減少

### 【手持工事高】

- 前期受注増の影響

# 東日本大震災での電力インフラ復旧への取り組み





# 新たな取り組み①

## 鳥取県営水力発電所再整備事業





## 新たな取り組み②

### 境港バイオマス発電所営業運転開始



# 新たな取り組み③

## 火力発電設備における当社のO&M事業の取り組み





## 新たな取り組み④

省エネルギーに資するソリューションの提供（コージェネレーションシステム）



# 新たな取り組み⑤

## 海外事業の展開



## 免責事項：

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいておりますが、当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、本資料は、投資家判断の参考となる情報提供を目的とするものであり、当社株式の購入や売却を勧誘するものではありません。